

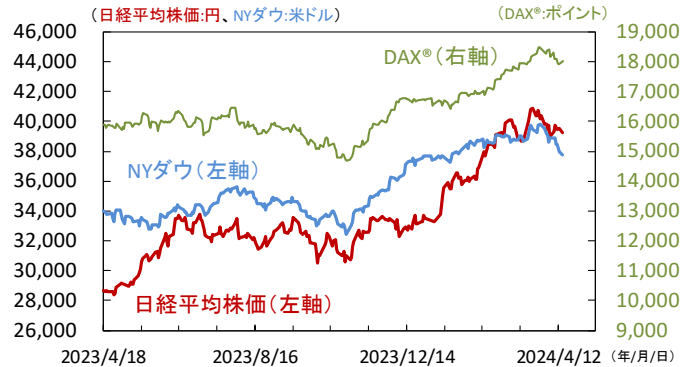
米小売売上高が予想を上回る伸びとなり、年内の米利下げ観測が後退

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	4月15日	4月12日	前日差
日本	日経平均株価(円)	39,232.80	39,523.55	-290.75
	- CME日経平均先物(円)	38,705.00	38,865.00	-160.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,753.20	2,759.64	-6.44
	参考) 東証REIT指数	1,769.31	1,775.67	-6.36
米国	NYダウ(米ドル)	37,735.11	37,983.24	-248.13
	S&P500	5,061.82	5,123.41	-61.59
	- S&P500配当貴族指数	4,346.99	4,369.41	-22.43
	ナスダック総合指数	15,885.02	16,175.09	-290.07
ドイツ	DAX®指数	18,026.58	17,930.32	96.26
英国	FTSE100指数	7,965.53	7,995.58	-30.05
豪州	S&P/ASX200指数	7,752.50	7,788.10	-35.60
中国	上海総合指数	3,057.38	3,019.47	37.90
香港	ハンセン指数	16,600.46	16,721.69	-121.23
インド	S&P BSE SENSEX指数	73,399.78	74,244.90	-845.12
ブラジル	ボベスパ指数	125,333.89	125,946.09	-612.20
先進国	MSCI WORLD	3,317.68	3,351.01	-33.33
新興国	MSCI EM	1,030.74	1,041.70	-10.96
商品	(単位:米ドル)	4月15日	4月12日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	85.41	85.66	-0.25
金	COMEX先物(期近物)	2,370.90	2,362.00	8.90
10年国債利回り	(単位:%)	4月15日	4月12日	前日差
日本		0.861	0.865	-0.004
米国		4.610	4.518	0.092
ドイツ		2.434	2.358	0.076
オーストラリア		4.249	4.295	-0.046
為替(対円)	(単位:円)	4月15日	4月12日	前日比%
米ドル		154.27	153.28	0.65
ユーロ		163.90	163.08	0.50
英ポンド		191.98	190.80	0.62
カナダドル		111.86	111.26	0.54
オーストラリア(豪)ドル		99.36	99.02	0.34
NZ(ニュージーランド)ドル		91.08	90.99	0.10
シンガポールドル		113.17	112.58	0.52
中国人民幣元		21.311	21.178	0.63
インドルピー		1.8466	1.8337	0.70
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9732	0.9671	0.63
メキシコペソ		9.225	9.208	0.18
ブラジルリアル		29.748	29.946	▲0.66
トルコリラ		4.753	4.737	0.35
ロシアルーブル		1.6498	1.6428	0.43

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載している場合があります。
 出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年4月15日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

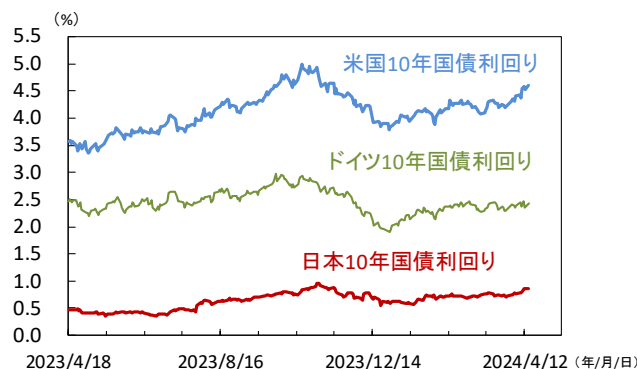
- 日本株は反落。中東情勢の緊迫化で地政学リスクの高まりが嫌気され、電機や機械など輸出関連株、空運株が安い。一方、電気・ガスや資源関連セクターは堅調。
- 3月の米小売売上高は前月比+0.7%と市場予想(+0.4%)を上回る伸び。前月分も同+0.9%(速報値+0.6%)に上方修正され、個人消費の底堅さが改めて鮮明となった。
- 金融市場では年内の米利下げ観測が一段と後退し、米国債利回りは年限ほぼ全般で年初来の高水準を更新。
- 為替市場では米ドル続伸、円は対ドルで154円台に下落し、一時1990年6月以来の安値。米国債利回りが上昇し、日米の金利差を意識した円売り・ドル買いが加速。
- 米国株は続落。強い小売売上高を受けた米国債利回りの上昇や、中東における地政学的緊張の高まりを背景に、金利動向に敏感なハイテク銘柄が大きく下落。
- NY原油先物は反落。ただし、イランから直接攻撃を受けたイスラエルの報復などの対応に神経質な展開。

◆本日の注目点:

米住宅着工、中国GDP、IMF世界経済見通し

3月の米住宅着工件数は前月比▲2.4%(2月:+10.7%)と反動減の予想。FRB(連邦準備理事会)のパウエル議長が討議に参加するほか、複数のFRB高官発言に注目。また、バンク・オブ・アメリカ、モルガン・スタンレーが1-3月期決算を発表。中国の1-3月期実質GDPは前年比+4.8%(昨年10-12月期:+5.2%)と底堅い見通し。IMF(国際通貨基金)の最新の世界経済見通しは堅調さ示唆へ。(向吉)

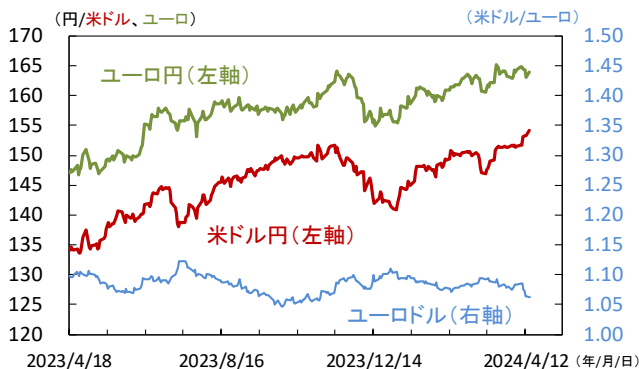
主要国金利の動き



注) 直近値は2024年4月15日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年4月15日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会